

予算特別委員会組織会会議録

令和八年三月六日

開会 午前十一時十一分

○事務局長（木村宣文君）

お疲れのところ申し訳ありませんが、よろしく願いいたします。

先程、予算特別委員会が設置されましたので、委員長・副委員長の互選を行いますが、委員会条例第十条第二項の規定により年長の委員が委員長互選の職務を行うことになっております。年長委員の浅利直志委員に委員長互選の職務をお願いいたします。

浅利直志委員、委員長席にお着き願います。

（年長の浅利直志委員、委員長席へ着く）

○臨時委員長（浅利直志君）

それでは、委員会条例第十条第二項の規定により、委員長が互選されるまでの間、委員長の職務を行いますので、よろしく願いいたします。

ただ今の出席委員数は、十二名です。

定足数に達しておりますので、ただ今から予算特別委員会を開会いたします。

これより、委員長の互選を行います。

委員長の互選の方法について、お諮りいたします。

委員長の互選の方法は、投票、指名推選のいずれの方法で行いますか。相坂委員。

○相坂清志委員

指名推選でお願いします。

○臨時委員長（浅利直志君）

ただ今、指名推選の発言がありました。指名推選で行うことにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は指名推選で行うことに決定いたしました。

それでは、どなたか推選をお願いいたします。相坂委員。

○相坂清志委員

三上道人委員を推選します。

○臨時委員長（浅利直志君）

ただ今、相坂委員より三上道人委員を委員長に指名推選する発言がありました。この指名について、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。

よって、三上道人委員が委員長に当選されました。

三上道人委員長、登壇のうえ、ご挨拶をお願いいたします。

○委員長（三上道人君）

ただいま予算特別委員会委員長を拝命しました三上道人でございます。予算委員長は初めての大役となります。今回、町長不在の中での予算委員会となります。骨格予算ということで、異例づくしの予算委員会になるかと思えます。その中でも、皆さんの活発な意見を出していただきまして、尚且つスムーズな運営ができるよう私も心掛けますが、皆様のご協力もよろしくお願いいたします。

○臨時委員長（浅利直志君）

これで、私の職務は終了いたしました。

委員の皆さん、ご協力ありがとうございました。

三上委員長、委員長席にお着き願います。

(三上道人委員長、委員長席へ着く)

○委員長(三上道人君)

これより副委員長の互選を行います。

副委員長の互選の方法について、お諮りいたします。

副委員長の互選の方法は、投票、指名推選のいずれの方法で行いますか。千葉委員。

○千葉孝蔵委員

指名推選で願います。

○委員長(三上道人君)

ただいま、指名推選の発言がありましたが、指名推選で行うことにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は指名推選で行うことに決定いたしました。

それでは、どなたか推選をお願いいたします。千葉委員。

○千葉孝蔵委員

五十嵐 忍委員を推選します。

○委員長(三上道人君)

ただ今、千葉委員より五十嵐 忍委員を副委員長に指名推選する発言がありましたが、この指名についてご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○委員長(三上道人君)

異議なしと認めます。

よって、五十嵐 忍委員が副委員長に当選されました。

五十嵐 忍副委員長、登壇のうえご挨拶をお願いいたします。

○副委員長（五十嵐 忍君）

副委員長を務めることになりました五十嵐 忍です。国は予算成立を急いでいるようですが、我が町も前町長の一件がありまして、一週間程予定がずれ込んでいるわけですが、是非慎重、且つ活発な予算委員会にしたいと思っておりますので、よろしくをお願いいたします。

○委員長（三上道人君）

以上をもって、本日の日程は終了いたしました。

本日は、これにて散会いたします。

お疲れ様でした。

散会 午前十一時二十分